

石川県知事  
谷本 正憲 様

## [要望書] 医療提供体制等の確保に向けた緊急要望

石川県保険医協会  
会長 三宅 靖

新型コロナウイルス感染症対策に日夜尽力されている石川県知事をはじめとした関係職員の皆様に対して、改めて敬意を表します。

さて、私ども石川県保険医協会は、当会会員（県内の開業医師・歯科医師を中心とした保険医）に対して、この間の新型コロナウイルス感染拡大の地域医療への影響を明らかにするためにアンケート調査を実施しました。その結果、地域住民に必要な十分な医療を提供するにあたり、多くの課題が医療現場に生じていることが浮き彫りになりました。（アンケート結果の概要については、別添資料をご参照ください）

もちろん、重症患者を受け入れる医療機関に対して物的、人的支援を重点的に強化する必要性については十分に認識しているところです。その上で、国民皆保険制度の下、地域医療を崩壊させないという観点から、県内の診療所・歯科診療所、民間病院等に対する支援については是非とも検討くださいますようお願い申し上げます。

つきましては、地域における第一線医療に責任をもつ保険医として医療提供体制等の確保に関わり、下記の通り要望いたします。あわせて、県内の実情を国に対して強く訴えていただき、政府による支援の具体化にご尽力くださいますようお願いいたします。

### 記

- 一 医科・歯科医療機関での感染防止のための衛生用品等の提供に、石川県として責任をもって対処すること。とりわけ、N95 マスク、ガウン・エプロン、ゴーグル・フェイスシールドの不足は深刻な状況なので、早急に改善策を提示すること。
- 一 多くの医療機関では、地域の患者に対して十分な医療提供を続けたい一方、院内感染のリスクの高まりの中で熱発患者の診療受け入れについて対応に苦慮している実態がある。石川県として「発熱外来」を設置するなど、医療提供における役割分担についての方針を早急に示すこと。
- 一 地域の患者を診るに当たり、感染防護体制の整備や診療場所の分離など、特別な対応をとっている実態がある。これらを考慮して、医科・歯科医療機関への診療報酬の更なる評価を国に対して要望すること。その際には、患者自己負担が増えることのないよう、あわせて要望すること。
- 一 新型コロナウイルス感染症の PCR 検査については、陽性患者のうち無症状の方の受け入れ施設をさらに整備するなど重症者への医療提供体制を確保した上で、医師が必要と判断した患者に検査が実施できるよう必要な措置を早急に講ずること。
- 一 石川県の医療機関に対する、いわゆる「風評被害」が現実には起きている。感染拡大に伴って生じている「差別」「偏見」につながる行動を抑制するため、更なる啓発を行うこと。

以上